

11月
1日
木曜日

国際シンポジウム附属特別企画

② 移民研究方法論ワークショップ



Robert Smith 教授
(ニューヨーク市立大学)

専門領域: トランスナショナル移民研究、メキシコ・
ニューヨーク間の移住現象の分析

主要著書: *Mexican New York: Transnational Lives of
New Immigrants* (2005) Univ. of California
Press (ASA, Robert Park賞 受賞作)

Workshop on Ethnographic Methods for Transnational Research

トランスナショナルな移民研究において、フィールドで生起する現象を記述しモデル化するためのエスノグラフィーは重要であると同時に多くの困難を伴います。そこで本ワークショップでは、ニューヨークのメキシコ人移民を対象とする研究など様々なフィールドにおける経験を有するエスノグラファーであるスミス教授が参加者の疑問に答えつつ、越境的なエスノグラフィー調査を行う上での困難を乗り越える方法について議論します。

2018年11月1日(木)

15:15 - 18:00

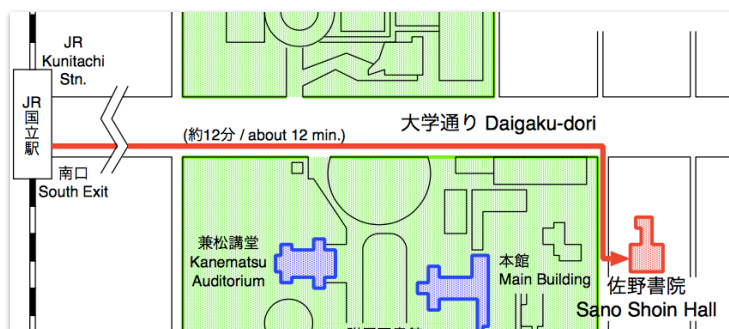
一橋大学・佐野書院

(JR中央線国立駅より徒歩約12分)

参加費無料・事前登録制

(右のQRコードもしくはリンクより)

使用言語: 英語 (質疑応答のみ通訳あり)



<https://goo.gl/forms/gCvcffiFew417qLO2>

